

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	大峽武
		全体計画						経費区分		-		内線	3645
事務事業名	4299 親善交流事業												
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課												
施 策	07023800 多様な活動主体の参画による地域社会づくりの推進												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	100606 教育費・社会教育費・児童青少年総合対策費											
	事業	020000 親善交流事業											
事業目的						事業概要・効果							
姉妹都市三浦市の児童・生徒との交流を通して、須坂の良さを再認識するとともに、姉妹都市の文化や生活への理解を深め、交流の中から新しい友人をつくり、豊かな心を育む。						姉妹都市神奈川県三浦市の児童・生徒がお互い交互に訪問し交流する。 民泊は、はじめて知らない家庭に泊まらせていただく機会、経験した児童・生徒、受け入れた家庭にとって貴重な経験となる。 中学生は班の責任者として、責任感、積極性を身につけ、日常の学校生活や生徒会活動の中でも活かす。							

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
須坂市及び三浦市の児童生徒がお互いの市にて交流を図った。須坂市参加児童・生徒 19人 三浦市訪問 7月29日～31日 須坂市受入 8月7日～9日	須坂市及び三浦市の児童生徒がお互いの市にて交流を図った。須坂市参加児童・生徒 19人 三浦市訪問 7月27日～29日 須坂市受入 8月5日～7日
平成29年度 実績	平成30年度 実績
須坂市及び三浦市の児童生徒がお互いの市にて交流を図った。須坂市参加児童 13人 三浦市訪問 7月29日～31日 須坂市受入 8月4日～6日	須坂市及び三浦市の児童生徒がお互いの市にて交流を図った。須坂市参加児童・生徒 9人 三浦市訪問 7月26日～28日 須坂市受入 8月3日～5日
平成31年度 予定	令和2年度 予定
須坂市及び三浦市の児童生徒がお互いの市にて交流を図る。	須坂市及び三浦市の児童生徒がお互いの市にて交流を図る。

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		961	1,444
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		961	1,444
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	嘱託職員	0.2	0.2
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,145.0	2,145.0
	嘱託職員	575.0	575.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,720.0	2,720.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,681.0	4,164.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	78	民泊協力謝礼78
11節 需用費	137	消耗品費46、現地食事代78、資料印刷費13
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	746	旅費153、役務費（保険料等）21、使用料及び賃借料（施設使用・バス借上）572

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	107	民泊協力謝礼等107
11節 需用費	150	消耗品費25、現地食事代125
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,187	旅費233、役務費（保険料等）42、使用料及び賃借料（施設使用・バス借上）912

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	須坂市・三浦市の児童・生徒の友情を育み、互いの市の良い所を教えあい、交流を通じて地域に向ける場とあなっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	積極的に学習・交流しようとする意欲ある児童・生徒が参加し、民泊でも受け入れた家庭にとって貴重な経験となり、両市の参加者が深く交流する場となっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	安価な宿泊場所、体験を優先し経費削減に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

民泊受入の協力家庭の確保困難な状況もあり、リピーターが多くなっている。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
三浦市からの事業継続の意向もある中で、交互に訪問や交流をすることは、両市の児童生徒にとって大変貴重な経験となっている。	

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
対象者を拡大するなどして継続	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	